

# 年頭のご挨拶



東日本電信電話株式会社 代表取締役社長 山村 雅之

明けましておめでとうございます。

平素よりNTT東日本グループの事業運営に対しまして、格別のご理解を賜り厚く御礼申し上げます。年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年、当社は、多様化し続ける社会のニーズに応え持続的に成長していくため、2015年度に策定した中長期的な経営方針を更に推し進めるべく、ビジネス市場への取り組みや光コラボレーションモデルの推進を更に強化してまいりました。

ビジネス市場への取り組みについては、サイバー攻撃などの脅威を見据えたセキュリティサービスや、企業や街へのWi-Fiサービスといった付加価値の高いサービスのラインアップ拡充・販売拡大に努めてまいりました。

その他、2017冬季アジア札幌大会のゴールドパートナーとしての協賛や、大宮アルディージャの「NACK 5 スタジアム大宮」での「スマートスタジアム」開始など、スポーツとICTを通じた地方創生にも取り組んでまいりました。

光コラボレーションモデルについては、これまでも通信事業を営んでいた事業者様に加え、ケーブルテレ

ビ事業者様や不動産会社様などによる新たな需要創出や、光コラボレーション事業者様のご要望に対応した支援メニューの拡充などにより順調に推移し、10月末には光の施設数が1,100万契約を突破し、固定電話施設数を逆転いたしました。

2017年は、引き続き多様化し続ける社会のニーズに応えるべく、クラウドサービスなどの領域にもビジネスを拡大させ、これまでの光を中心とした回線事業から、新たな収益の柱となる“サービス事業”への転換を図ってまいります。

NTT東日本は、「身近な総合ICT企業」として、社員一人ひとりが常にお客様の目線に立ち、お客様の声に真摯に耳を傾けご要望に即応することで、地域の皆様を全力でサポートします。

また、これまで培ってきた「現場力」、「つなぐDNA」を継承し、お客様に信頼されご愛顧いただける企業、「人と通信で、地域をつなぐ会社」として、進化していく所存です。

末筆ながら、今年が皆様にとって、より良い飛躍の年になることを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。